

## 小学校の部 優秀賞

四国防災八十八話 第43話 長女が津波に奪われた

津波が来たら

柏小学校 5年 てらおか さら  
寺岡 紗良

地域の合同避難訓練の日、私は、

「津波が来ます。にげてください。」

と、近所の高齢者の家に行って、声をかけました。それから、避難場所のお寺に行きました。みんなが集まっていました。私は、本当に津波が来る時に、今日のように高齢者の家に声をかけに行っても大丈夫かなと思いました。私も早くにげないといけません。けれども、高齢者の人も心配です。よびかける時にどのようによびかけたらいいか、どうしたら短時間でよびかけられるだろうと思いました。この防災八十八話を読むと、

「津波だ。はよのにげて。」

と言われた時に、にげればよかったという話がありました。だから、「にげて」という声かけは大切だと思います。地域の人が、みんな助かるように、声をかけ合って、すばやくひなんできるようにしていきたいです。